

0 ↓ 1 を達成！フリーランス薬剤師超入門ガイドブック
↳ 退職から1年目までにすべきこと

くくたる

目次

はじめに	1
第1章..フリーランス薬剤師とは	6
フリーランス薬剤師のメリット①仕事が楽しくなる	8
フリーランス薬剤師のメリット②人との繋がりやノウハウが得られる	9
フリーランス薬剤師のデメリット①収入が安定しない	11
第2章..フリーランス薬剤師になるための5ステップ	12
ステップ①貯金	13
ステップ②退職	15
ステップ③健康保険や年金の切り替え	20
ステップ④開業	21

ステップ⑤フリーランス薬剤師の開始	24
補足…健康保険の切り替えはどうする？任意保険や薬剤師国保という 選択肢	25
第3章…フリーランス薬剤師の収入を安定させる具体的な方法3選	33
①マッチングサービスを利用するメリット	35
②失業保険・再就職手当を利用するメリット	39
③派遣薬剤師と同時並行するメリット	57
第4章…フリーランス薬剤師の開業準備5選	59
①開業届の準備	62
②業務委託契約書の準備	63
③単価は設定はどうする？	72

④ 事務所の住所はどうする？	74
⑤ 薬局への営業はどうする？	83
第5章…調剤薬局の仕事で初日に必要な書類と持ち物	91
調剤薬局で初日に必要な書類	95
調剤薬局の業務で必要な持ち物	98
第6章…請求書の作成と提出時に送付する書類について	108
フリーランス薬剤師の調剤薬局の仕事は源泉徴収の対象となる？	116
フリーランス薬剤師のウェブライターの仕事は源泉徴収の対象となる？	121
取引先の薬局から支払調書（法定調書）のためマイナンバーが必要と言われたら？	122
第7章…個人事業主と税金の基礎	127

フリーランス薬剤師の税金① .. 所得税 ..	129
フリーランス薬剤師の税金② .. 住民税 ..	132
フリーランス薬剤師の税金③ .. 事業税 ..	134
フリーランス薬剤師の税金④ .. 消費税 ..	135
個人事業主は青色申告を活用しましょう！ ..	140
インボイス制度の概要を理解しよう！ ..	141
フリーランス薬剤師に支払う金額（外注費）は仕入税額控除の対象です ..	153
調剤薬局は消費税を納税しなくていい？免税事業者（非課税事業者） とは？ ..	155
処方せん売上などの調剤報酬は【非課税売上】で計上される！ ..	159
第8章 .. 薬剤師損害賠償責任保険について ..	161

なぜ薬剤師賠償責任保険に加入した方がいいの？	163
薬剤師賠償責任保険の年間金額	164
日本薬剤師会、東京海上日動、三井住友海上火災保険の比較	167
薬剤師契約と勤務薬剤師契約は何が違う？	170
保険期間中とはどういう意味？	171
第9章・転職活動と並行することが成功のポイント	174
第10章・フリーランス薬剤師として病院薬剤師はできるのか	177
なぜ病院薬剤師は業務委託契約ができないのか？	179
フリーランス薬剤師として病院で働く場合は有期雇用契約が必要！	187
有期雇用契約でもフリーランス薬剤師であれば経費精算ができるのか？	188
病院薬剤師として働く場合は派遣薬剤師をおすすめします！	189

第 11 章	.. SNS でお仕事を得るために取り組むべきこと	191
採用理由①	X (旧ツイッター) で薬剤師 (職業名) と明記しているか?	193
採用理由②	X (旧ツイッター) 上での情報、意見、主張の発信をしているか?	194
採用理由③	継続的な発信活動ができていますか?	194
採用理由④	ブログが薬剤師 (ターゲット) に向けて発信しているか?	195
採用理由⑤	ネガティブな発信を避けることの重要性	197
	インスタグラムや YouTube の企業案件にも応用できるかも?	198
	「お仕事依頼は DM まで」はプロフィール欄などに記載した方がいい?	199
	フォロワー数は仕事の依頼に関係しているのか?	199

第 12 章 .. 不安を克服してフリーランス薬剤師を始めるためのアドバイス ..
おわりに ..

はじめに

こんにちは、フリーランス薬剤師のくくたるです。

この度は本書を手にとっていただきありがとうございます。

本書を出版した時点での薬剤師歴は 11 年目で、2023 年 1 月よりフリーランスとして開業し、調剤薬局やウェブコラムの執筆、調剤機器のレビュー記事・動画の制作、フリーランス薬剤師になりたい方向けのコンサルタントなどをして生活をしています。前職は大手ドラッグストアで約 10 年働いており、調剤部門、OTC 部門、人事部門の経験を経て今に至ります。

本書を書くきっかけとなったのは、私がインターネットで調べた限りではフリーランス薬剤師になるための書籍が1冊も存在せず、インターネット上ではフリーランス薬剤師になるための情報が少なかつたためです。

「フリーランス薬剤師に興味はあるけど何から準備をはじめたらいいの？」

フリーランスに興味を持ち始めた2022年の私は調べることがたくさんありました。

薬剤師の勉強、家族・友人との生活を大切にすること、退職から開業までに必要なことの勉強を同時並行していくことは大変でした。私と同じような状況の方に向けて、少しでも開業までの手助けができればと思います本書の出版を決意しました。

ちなみに私がフリーランス薬剤師になろうと思ったきっかけは、家族や友人との時間を確保するためでした。私は妻と息子の3人家族なのですが、当時所属していた店舗では通勤時間を含めると朝7時50分に家を出て21〜22時に帰宅するという状況で、帰宅時には息子は寝ているという生活をしていました。

フリーランス薬剤師では個人薬局様と契約をさせていただくことが多く、17〜19時の間には帰宅できるようになりました。もちろん半日の日もあります。

現在は家に帰ってから毎日息子をお風呂に入れることができている（笑）

そんなフリーランス薬剤師ですが、興味はあってもうまくいくのかと不安に思う方は多いのではないのでしょうか？

実は私もフリーランスの開業をするまでは、家族を養えていけるのかなどの不安がありました。

しかし、フリーランス薬剤師がダメだったら転職すればなんとかなるだろうと思ひ、まずはチャレンジを試みることにしました。

ありがたいことに薬剤師はまだまだ転職がしやすい業界ですので、興味がある場合はひとまず飛び込んでみることも大事だと私は思ひます。

実際にフリーランス薬剤師を始めて約9ヶ月が経っておりますが、私1人の収入でも十分に家計を支えられており、意外となんとかなるものなのだなど実感しています。ただし収入が不安定というのは事実で、収入が少ない月は今後の生活は大丈夫かなと多少は不安に思うこともあります。しかし、今のところ月収で 32万円を下回ったことはないので生活は普通にできています。

もしフリーランス薬剤師に興味がある場合は、数ヶ月は無収入でも生活していける分だけの貯金はあった方がいいと思います。(最低でも2ヶ月分程度は必要です)

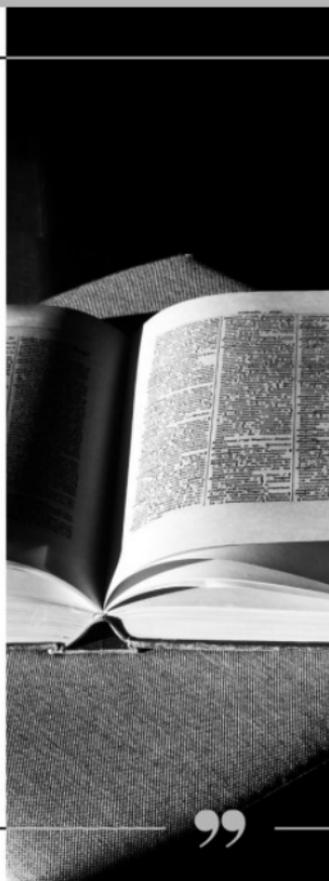
また、フリーランスの開業をする場合は転職活動と並行して行うことを私はおすすめします。

フリーランスを一生続けていくかを考えた場合に、どこかで社員に戻り安定を得たいと感じる場面が出てくると思います。その時になってから転職活動をすることも悪くはないのですが、理想の職場を見つけるためには常にアンテナを貼っておくことが重要だからです。

公私ともに、心身ともに理想の生活を目指して頑張っていきましょう！

“

第1章
フリーランス薬剤師とは



”

第1章..フリーランス薬剤師とは

「フリーランス薬剤師とは何か？」に対する答えはいくつもあると思いますが、一般的には特定の会社や調剤薬局、病院などに所属せずに働く薬剤師というイメージでしようか？

本書では、業務委託契約を結び、契約先の薬局で調剤業務を行う働き方をメインに紹介をします。

また、フリーランス薬剤師として病院で働く際の契約に関する注意や、企業からご依頼をいただいて記事執筆や動画の制作をするために取り組むべきことなどについても紹介します。

フリーランス薬剤師のメリット①仕事が楽しくなる

私はフリーランス薬剤師の開業をして早くも9ヶ月が経ちましたが、日々同じことの繰り返しに感じるはずの調剤薬局の仕事でも、毎日楽しく感じる事が1番のメリットだと思います。

会社員の薬剤師はどんなに働いても管理薬剤師やマネージャーに昇進しない限り、給与が跳ね上がる機会はなかなかありません。逆に休みを多く取っても、有給で手続きをすれば給与は安定したままです。安定した毎日は日常生活において「安心」をもたらしませんが、強いて言えば「同じような毎日が繰り返しされ、働く意欲が低下してしまう場合がある」と私は感じています。

フリーランス薬剤師になると働いた分が報酬として得られるため、働けば働くほど収入が増えます。

また、取引先の薬局の従業員からは「来ていただき助かります」と感謝されることも少なくありません。会社員の場合は出勤して当たり前なので、出勤するだけで感謝さ

れることはまずありませんでした。その点で、感謝される状況においては精神的な充実感を得ることができません。（会社員でも応援店舗に行く場合は感謝されることもあります。）

フリーランス薬剤師のメリット②人との繋がりやノウハウが得られる

社会人になってから増えた友人や知り合いは、会社員時代では社内の一部の店舗や本部社員の同期、先輩（上司）、後輩がメインでした。一緒に旅行やカラオケ・飲みなどに行って楽しい時間を過ごしたことを覚えていますが、仕事の話になると愚痴大会が始まったり、先輩や上司から諭される状況も少なからずありました。

私がフリーランス薬剤師になってからの経過はまだ浅いですが、仕事仲間が増えていくという充実感があります。フリーランス薬剤師を名乗っている人が少なく、物珍しい存在である影響もあると思うのですが、X（旧ツイッター）のダイレクトメール

でご連絡をいただき、4名の方とお会いすることができました。また、取引先の薬局でも「自分の知り合いで薬局が忙しくて困っている経営者がいるから、お話してみませんか?」とお声をかけていただき、会食をさせていただくことができました。

私は家族や友人が好きで、職場で出会った方々にももちろん満足していますが、楽しく仕事する視点からは、フリーランスになってから知り合った方々の方が「普段どんな仕事や副業をされているのだろうか?」「これから何か一緒に仕事ができないかな?」といったワクワク感が多かったです。

調剤薬局の働き方は①処方せんの入力↓②調剤↓③監査↓④服薬指導という点で全国どこの薬局も共通しています。

しかし、取引先の薬局毎に業務効率化のためのルールや機材（調剤監査システムや薬歴システムなど）が異なり、働きながら薬局の業務効率化に関するノウハウを得られることも、フリーランス薬剤師のメリットだと私は考えています。

フリーランス薬剤師のデメリット①収入が安定しない

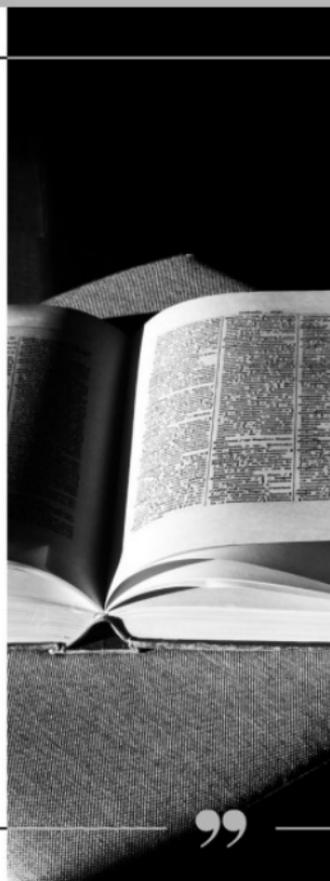
一般的に、フリーランスは収入が安定しないと言われています。実際に私も9ヶ月間フリーランスとして仕事をしていますが、噂通り収入は安定していません。

しかし、薬剤師の単価は高いため、安定していかないことは事実ですが、月収で32万円を下回る状況は今のところありません。私1人で家族3人を養っていくことは十分に可能です。デメリットとして紹介をしていますが、今のところの最高月収は70万円のため、1年単位で見れば安定していると考えられます。

これからフリーランス薬剤師を目指す方は、安定しないことは事実ですが、安定しない生活ができないではないことを覚えておいてください。

“

第2章
フリーランス薬剤師になるための
5ステップ



”

第2章…フリーランス薬剤師になるための5ステップ

第2章では、フリーランス薬剤師になるための5ステップを紹介します。

①貯金↓②退職↓③健康保険や年金の切り替え↓④開業↓⑤フリーランス薬剤師の開始と、1ステップずつ紹介していきます。

ステップ①貯金

フリーランス薬剤師の生活を円滑に進めていくためには、会社員として働いている間に生活費を貯金しておくことが大切です。

収入をなるべく安定させながら、フリーランス薬剤師を継続できるコツの詳細は「第3章・フリーランス薬剤師の収入を安定させる具体的な方法3選」で紹介しますが、貯金額の目安は約2ヶ月分の生活費です。

貯金が多いことは良いことですが、準備ばかりしていてフリーランス薬剤師を始められない状況は本末転倒です。最低限の貯金額は約2ヶ月の生活費と私は考えています。（なぜ2ヶ月かの理由も第3章で紹介します。）

特にフリーランス薬剤師として働き始める最初のころは、会社員時代と比べて収入が安定しないことに不安を感じるかもしれません。

また、心に余裕がないと「生活のために」と不利な条件で契約を結んでしまったり、無理して働きすぎて体調を壊してしまう可能性も考えられますので、無収入でも生活できるようにある程度の貯金が必要です。

ただし「準備に時間をかけすぎて始められない」という状況にはならないように気をつけましょう。

ちなみに退職後にかかってくる健康保険の金額や年金の調べ方などで紹介しますので、まずは最低2ヶ月分程度の貯金が必要だと考えていただけると助かります。

ステップ②退職

貯金の準備ができましたら、いよいよ退職を決意しましょう。私は小心者なので、上司に退職を伝える時は非常にドキドキしました。

ちなみにもし今の職場に不満がある場合でも、円満に退職できるように退職理由の建前は用意しておくことをおすすめします。

友人や同期、後輩など身近な退職した方々の理由を参考に、本書では上司に伝えやすい退職理由3選を紹介します。

退職理由①結婚を機に退職をする

「結婚を機に妻（夫）の地元で生活をするため、退職を考えています」

これは円満な退職理由の1つです。ただし、全国展開をしている会社の場合は、会社の経営する店舗がない（または勤務が難しい）地域を考えておくことをおすすめします。上司から「〇〇の店舗に異動するのはどうか？」と引き止められる可能性があります。そのためです。

万が一、退職後に引越しをしないことになった場合は「引越ししないことに決まった」「結婚が破談になった」などと伝えれば問題ありません。

退職理由②親の仕事を引き継ぐため退職をする

「親の仕事を引き継ぐことになったため、退職を考えています」

これも円満な退職理由の1つです。何の仕事をしているかやお店を聞かれた場合に答えられるように準備をしておきましょう。ちなみに私の友人は「親の薬局の手伝いをするようになりました」と言って退職しました。

同業種の場合、円満な退職が難しいこともあるため、他業種の仕事の方が伝えやすいかもしれません。

退職理由③独立を検討しているため退職をする

「独立を検討しているため、退職を考えています」

円満な退職理由の王道ではありませんが、私の退職理由はこれでした。ポイントは「独立を検討している」と伝えることです。検討であれば、実際に独立しなくても嘘偽りはありません。

上司や店舗の従業員からは「どんな独立を考えているの？薬局？」という感じで同じような質問をされたため、独立の内容はある程度の方角性を考えておくと良いでしょう。

ちなみに私は「フリーランス薬剤師として独立を検討しているため、退職を考えています」と上司に伝えました。フリーランス薬剤師を理由にするメリットは、フリーランス薬剤師としての働き方がまだ広く知られていないことです。

「独立を検討している」と伝えることのメリットはもう1つあり、その理由は退職時に自分で申請をしないと離職票をもらえない会社があるためです。

「独立をするのに離職票があるの？」と聞かれると説明がややこしくなりますので、こちらの理由で伝える場合には「検討をしている」と伝えることをおすすめします。

ちなみに離職票があると、転職活動をする際にハローワークから失業保険の給付の支援を受けられます。

100%独立をする場合やすでに次の転職先が決まっている場合には離職票は必要ありません。しかし、独立に自身がなく転職と迷っている状況で無収入の期間が発生する場合は、離職票をもらって失業保険の給付の支援を受けることで、無収入の期間の支援をしていただけます。活用しない手はありません。詳細は「第3章・フリーランス薬剤師の収入を安定させる具体的な方法3選」で紹介します。

ちなみに非常に珍しいケースだと思いますが、私がコンサルタントを務めた方の1人は「フリーランス薬剤師として独立するために会社を辞めます。もし必要であればフリーランス薬剤師として引き続き働けます」と話をして、本当に同じ職場でフリーランス薬剤師として働いています。

私にはないコミュニケーション能力を持っており、非常にうらやましく感じております（笑）

ステップ③健康保険や年金の切り替え

無事に退職日をむかえたら、独立の準備を始めていきましょう。まずは健康保険と年金の切り替えを行う必要があります。

健康保険の切り替えには、任意継続（社会保険）、国民健康保険、薬剤師国民健康保険などの選択肢があります。

任意継続は退職後 20 日以内、国民健康保険は退職後 14 日以内に手続きを行う必要があります。ありますので注意が必要です。健康保険の比較についてはこの章の最後で紹介します。国民年金の切り替えは、退職後 14 日以内に手続きを行う必要があります。年金手帳（または基礎年金番号通知書）、印鑑、離職票（または退職証明書）などが必要です。健康保険と年金どちらも共通して、手続きに必要な書類や用意するものは、役所などへの電話・インターネットで調べるなどの事前準備をしておきましょう。

また、本書では切り替え日について退職後〇日と統一して表現をしていますが、実際には「退職日の翌日から」など少々異なる可能性があるため、手続きは余裕をもつて行いましょう。

ステップ④開業

貯金、退職、健康保険・年金の切り替えが完了したら、開業の準備を始めていきましょう。

個人事業主や法人として開業する方法がありますが、私は個人事業主として開業する方法をおすすめします。

個人事業主として開業をするメリットは、①開業費用がかからないことと②法人と比べて開業の手続きが少なく済むことです。

個人事業主の開業は、開業届を作成して地域の税務署に提出するだけで簡単に行えます。ちなみに私は「free開業（開業free）」という無料のサービスを利用して開業届の作成を行いました。スマートフォンで約2ページ分の情報を入力するだけで、開業届と青色申告承認申請書の作成と提出が可能です。

開業届についての事前準備は、開業届に必要な記載事項を把握しておくことが大切です。

【開業届の記載事項】

- ① 申請者の情報・事務所の所在地
- ② 仕事の種類・概要
- ③ 屋号・事業の開始日
- ④ 収入の種類（事業所得・不動産所得・山林所得など）
- ⑤ 事業主以外の従業員・確定申告の種類（青色申告など）

など

ちなみに「屋号」は馴染みのない言葉かもしれませんが、事業を行う際の名称（お店・会社の名前）のことです。

実は屋号なしで開業することもできますが、屋号を使用することでお客様が仕事内容をイメージしやすくなるメリットや、キャッチーな名前でお客様や取引先に好印象を与えるメリットがあります。

屋号は銀行口座やクレジットカード、印鑑、名刺などでも利用ができます。一般的には個人の名前よりも屋号を使った方が社会的な信用を得やすいと考えられています。

私の体感では、フリーランス薬剤師として名刺を渡すだけでも「活動している姿勢」が伝わり驚かれることがあります。

開業届の提出については「第3章…フリーランス薬剤師の収入を安定させる具体的な方法3選」内で紹介している失業保険・再就職手当を利用する方法を読み終わるまでは、頭で準備するだけにして行動に移すのは控えることをおすすめします。

ステップ⑤フリーランス薬剤師の開始

貯金、退職、個人事業主としての開業が完了すれば、いよいよフリーランス薬剤師として働くことができます。

まずは自分で案件を獲得するところからですが、知人などのコネクションがない限りは最初の0↓1を達成することは難しいので、まずはマッチングサービスなどを活用することを私はおすすめします。

私自身もコネクションがなかったので、マッチングサービスを活用して0↓1を達成しました。

フリーランス薬剤師としての生活を安定させる方法は「第3章…フリーランス薬剤師の収入を安定させる具体的な方法3選」で詳しくまとめていますので、この章では割愛させていただきます。

補足…健康保険の切り替えはどうする？任意保険や薬剤師国保という選択肢

会社員時代に社会保険に加入していた場合は、退職後の健康保険には3つの選択肢があります。

- ① 社会保険の任意継続に加入する
- ② 国民健康保険に加入する
- ③ 扶養に入れてもらう

※奥さんが働いている場合は扶養に入れる可能性があります。

扶養に入る場合は保険料が0円で済みますが、一般的には多くの人には当てはまらないと考えられます。そのため、本書では①社会保険の任意継続と②国民健康保険の料金を比較します。

ちなみに妻子を自身の保険の扶養に入れていた場合など、ほとんどの場合は社会保険の任意継続の方が保険料が安く済む可能性が高いと考えられます。

国民健康保険には扶養の概念がないため、家族全員分の保険料を支払う必要があります。

任意継続とは？

任意継続とは退職などで社会保険の資格を喪失した場合に、個人の希望により最長2年間継続して同じ保険者の社会保険に加入できる制度です。ただし、任意継続は社会保険の加入期間が2ヶ月以上ある場合に加入できます。

任意継続の保険料の調べ方

任意継続の保険料は「手持ちの保険証に記載のある保険者名 任意継続」でインターネット検索をして、標準報酬月額を確認することでわかります。※保険料は原則2年間固定です。

ちなみに保険者名とは、〇〇協会けんぽや〇〇組合などのことです。

よくわからない場合には、保険証に記載のある保険者の電話番号に電話して確認をする方法もあります。

実は会社員の社会保険料は、所属する会社が半分を支払っています。そのため退職後は、給与明細に記載されている社会保険料（健康保険料）の2倍の料金が標準報酬月額となりますが、実際には「標準報酬月額には上限が定められていること」が重要なポイントです。

具体例として、私の会社員時代の給与明細に記載されていた健康保険料は22,410円でした。そのため退職後の保険料は2倍の44,820円と考えられますが、

標準報酬月額の上限により24,800円で済みました。結論として私の場合は、健康保険料は会社員時代と大きくは変わりませんでした。

任意継続についてまとめると「妻子を扶養に入れられること」と「標準報酬月額に上限がある」ため、保険料が安く済む場合が多いです。

国民健康保険の保険料の調べ方

国民健康保険は都道府県や市町村により金額が変動するため、自身が住んでいる場所の市役所に問い合わせる方法が確実です。おおよその金額は国民健康保険計算機で調べることができます。

私の場合、国民健康保険計算機で計算した保険料は家族3人分で月額52,110円となりました（令和4年度時点）。任意継続の24,800円（家族3人分）と比較すると金額にかなりの差が出ることがわかります。

私の住む地区の保険料は平均的な金額よりもかなり高かったため、思わず隣町の保険料なども調べてしまいました（笑）

ちなみに薬剤師の国民健康保険については実はもう1種類存在しますので、続いて紹介をします。

薬剤師国保（薬剤師国民健康保険）とは？

薬剤師国保（薬剤師国民健康保険）は、個人経営の調剤薬局の開設者やその薬局で働く薬剤師・薬剤師以外のスタッフ、その家族が加入できる国民健康保険の1種です。

薬剤師国保の特徴は、保険料が収入に関わらず一定の金額であるという点です。

薬剤師国保は収入が高い場合でも一定の金額で済むため、通常の国民健康保険よりも安く済む可能性が高いです。

ただし「保険料が一定の金額で済む」については、一部の都道府県（私が知る限りは北海道）で例外があります。

フリーランス薬剤師は薬剤師国保に加入できる？

フリーランス薬剤師が薬剤師国保に加入できるかどうかは、各都道府県にある薬剤師国保の保険組合により異なると考えられます。

詳細は各ホームページの加入要件を確認し、解決しきれない場合は電話で確認をすることをおすすめします。

参考までに東京・福岡・北海道の薬剤師国保について調べてみたところ、東京都薬剤師国民健康保険組合では「業務委託により薬剤師の業務に携わる者」という文言が含まれているため、フリーランス薬剤師でもおそらく加入できると考えられます。

少なくとも私の場合は、薬局の勤務やウェブコラムの執筆、調剤機器の紹介案件などはすべて業務委託契約を結んで活動をしています。

薬剤師国保の保険料は？

薬剤師国保は各都道府県の保険組合ごとに、組合員の区分ごとに一定の金額が設定されています。ただし、一部の地域（私の知る限りは北海道）では収入に応じて等級が定められ、金額が変わる場合があるため、自身の対象となる地域の薬剤師国保の料金を確認することをおすすめします。

例えば、フリーランス薬剤師が福岡の薬剤師国保に加入できる場合、2種組合員

（1種組合員に雇用されている薬剤師）で 40歳未満は22,500円、3種組合員

（1種組合員に雇用されていない薬剤師以外の者）で 40歳未満は17,000円のため、
独身で扶養の必要がなければ薬剤師国保の方が料金が安く済みます。

なお、本書ではあくまでも保険料の比較のみを紹介しています。一般的な保険内容に大きな違いはないと考えられますが、出産手当金（出産手当一時金とは別）や傷病手当金の有無などは、社会保険・任意継続・国民健康保険・薬剤師国保など、保険ごとに異なってくる可能性があります。

まずは各種保険料を比較して、その後加入したい保険の補償内容をしっかりと確認することを私はおすすめします。

最後に個人的な健康保険のお得度ランキングを紹介し、第2章を終わりたいと思います。

個人的な健康保険のお得度ランキング

- 1位..任意継続（社会保険）
- 2位..薬剤師国保
- 3位..国民健康保険

※これはあくまでも私が調査した体感に基づくランキングですので、参考程度にご覧ください。

おわりに

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

続きに興味を持っていただけましたら、ぜひ購入を検討していただけますと幸いです。Kindle版（電子書籍版）だけでなく、ペーパーバック版（紙の書籍）もございました。

・ Kindle版（電子書籍版）

・ ペーパーバック版（紙の書籍）

※禁止事項

本書籍の全部または一部を無断で複製（コピー）、転載、改ざん、公衆送信すること、および有償・無償にかかわらず本データを第三者に譲渡することを禁じます。

個人利用の目的以外での複製などの違法行為、もしくは第三者への譲渡をしますと著作権法、その他関連法によって処罰されます。